

令和3年度 竜北中学校学校評価の結果について

【結果一覧】

各質問項目の回答「達成されている」と「ほぼ達成されている」の合計の割合を取組への評価とし、次のように5段階で示しました。なお、()内の割合は昨年度の結果です。

100～80%…5	80～60%…4	60～40%…3	40～20%…2	20～0%…1
-----------	----------	----------	----------	---------

1 確かな学力の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
①授業は、生徒にわかりやすいように工夫されている	64.3% (73.5%)	4	34.3% (40.8%)	2	80.6% (87.0%)	5
②授業では、生徒が意欲的に話を聞いたり、自分の考えを述べたりしている(生徒)する活動がある(保護者・教師)	50.1% (56.7%)	3	39.1% (43.7%)	2	75.0% (67.3%)	4
③授業では、わからないところを質問したり、個別に教えてもらえる機会がある(生徒) 授業では、生徒一人一人の学習状況に応じた丁寧な授業が進められている(保護者・教師)	57.5% (59.3%)	3	29.6% (27.4%)	2	55.6% (63.0%)	3
総合的な評価	3. 3(3. 3)		2. 0(2. 7)		4. 0(4. 3)	

2 豊かな人間性の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
④生徒は、思いやりの心や命を大切にすることが育っている	71.7% (76.4%)	4	72.7% (87.7%)	4	72.2% (56.5%)	4
⑤生徒は、進んであいさつをする姿勢や、時間や規則を守る気持ちが育っている	70.7% (75.6%)	4	62.1% (72.9%)	4	58.3% (45.6%)	3
⑥生徒は、悩みや困ったことについて先生に気軽に相談している	43.4% (43.8%)	3	39.2% (38.3%)	2	50.0% (67.3%)	3
⑦生徒は、いじめや嫌がらせのない、温かい雰囲気の中で生活している	69.3% (72.7%)	4	61.4% (64.5%)	4	63.9% (52.1%)	4
⑧お互いに認め合い、協力して高め合う学校・学年・学級づくりに努めている	66.1% (62.9%)	4	53.5% (57.3%)	3	77.8% (69.5%)	4
総合的な評価	3. 8(3. 8)		3. 4(3. 6)		3. 6(3. 2)	

3 健康や体力の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
⑨生徒は、睡眠や朝食など、規則正しい生活を心がけている	66.7% (74.0%)	4	61.3% (69.5%)	4	58.3% (58.7%)	3
⑩生徒は、体育の授業や体育的行事を通して、十分な体力づくりが行えている	65.0% (73.1%)	4	57.1% (65.3%)	3	63.9% (82.6%)	4
⑪部活動に積極的に参加している(生徒・保護者) 部活動では、スポーツや文化に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養に努めている(教師)	73.4% (80.1%)	4	69.4% (83.0%)	4	72.2% (78.2%)	4
総合的な評価	4. 0(4. 3)		3. 7(4. 3)		3. 7(4. 0)	

4 安全で信頼される学校づくりについて

(生徒評価)

(保護者評価)

(教員評価)

⑫学校は、防災教育や交通安全指導、ケガや病気の対応など、生徒の安全を大切に活動を進めている	74.2% (77.7%)	4	61.7% (76.1%)	4	88.9% (89.1%)	5
⑬いじめアンケートや教育相談、保護者への連絡など、生徒の安心を大切に活動を進めている(生徒・教師)	65.4% (77.1%)	4	/		88.9% (93.5%)	5
⑬学校は、授業参観や行事、懇談会など、保護者が来校しやすい機会を適切に設けている(保護者)	/				58.8% (54.4%)	3
⑭地域の行事やボランティア活動に参加している(生徒)、参加するように指導している(教師)			25.7% (28.6%)	2	/	
⑭学校は、保護者の相談に適切に応じている(保護者)	/		52.0% (59.5%)	3		
⑮竜北ナビや学校便り、メール配信、ホームページ等で学校の様子がよくわかる			47.5% (63.1%)	3	60.2% (74.6%)	4
総合的な評価	3.3(3.5)		3.5(3.5)		4.0(4.3)	

【次年度へ向けて】

1 確かな学力の育成について：設問①～③

教員は、個の困り感に寄り添った指導を通して、個の学習状況に応じた丁寧な指導に取り組みます。そして、生徒が「学びたい」と主体的に授業に臨み、仲間と「学び合い、深め合う」ことで、「わかった、できた」という達成感を味わい、それが生徒・保護者にも届くような授業作りを一層努めます。今年度は授業参観が一度しかできなかったため、来年度は、新型コロナウイルス感染拡大が収まれば、授業や行事等を保護者の皆様に参観いただけるようにします。

2 豊かな人間性の育成について：設問④～⑧

引き続き道徳教育や人権教育の一層の充実を図るとともに、いじめの防止や早期解決に努めます。そして、家庭や地域と連携しながら、生徒を主体とした多様な体験活動の場を設定することで、自他を大切に、高め合える集団の育成に努めます。

3 健康や体力の育成について：設問⑨～⑪

新型コロナウイルス感染拡大が収まれば、活動時間や活動内容を増やし、より質の高い体力・技能向上に努めます。

4 安全で信頼される学校づくりについて：設問⑫～⑮

より一層安全教育の推進や開かれた学校づくりに努めます。また、防災教育を継続的に推進し、家庭・地域とも連携して、コロナ禍による規制が解除されれば、地域行事やボランティア活動への参加を啓発します。